

# 都祁公民館だより

発行 公益財団法人  
 奈良市生涯学習財団  
 都祁公民館  
 奈良市針町2191番地  
 TEL&FAX 82-1362  
 発行責任者 植田 隆

## 実りの秋に

館長 植田 隆



周りをどっしりとした山に囲まれた都祁盆地でも黄金色の稲穂に包まれ、豊作、実りの秋を迎えました。あちらこちらで稲の収穫、秋の味覚(様々な野菜や果物など)が取り入れられています。

田んぼの土手のススキや彼岸花(マンジュシャゲ)と黄金色の稲穂が絶妙のコントラストを奏でています。コスモスも群生しています。秋ならではの都祁の風景です。

水田の稲をよく見るとほとんどが黄金色ですが、所々、緑色の稲が残っている場所があります。水の状態(冷たい水が入っていた)が悪かったのでしょうか。これから、黄金色になるのでしょうか。

緑色の稲穂と黄金色の稲穂を比べてみました。緑色の稲穂は、すくっと上を向いています。黄金色の稲穂は随分垂れ下がっています。まるで深々とお辞儀をしているようです。

「よく実った稲ほどお米の入った穂の部分が高く、まるでお辞儀をしているようです。空っぽの稲はいつまでたっても、つんと上をむいて、まるで威張っているようです。お米と同じように本当によくできた人間は、決して威張ったりせず、ど

んな人にも礼儀正しく、周りの人に我慢せず、きちんと頭を下げる事ができます。ただ威張っている空っぽの稲のようになってはいけません」と昔から言われています。

このことを昔の人は「実るほど、頭を垂れる稲穂かな」と、短い言葉で表し、とても大事なことを教えたのでした。

昔の人は、学校でそんなことを勉強していたわけではなく、自然の様子や田んぼの稲から色々なことを学びました。人がどう生きていけばいいのかを考えました。すごいですね。都祁の稲穂を見てついこんなことを思いました。

さて、都祁公民館の平成二十六年年度講座も前半が終わりました。後半に向けて、まだまだ講座もたくさん準備しています。

どしどしご参加下されば幸いです。講座の様子、公民館だよりやホームページでご覧下さい。楽しさが伝わってきますよ。きっと。



都祁の秋(都祁白石町)

### 都祁公民館主催講座のご案内

#### 十月から十二月の開催講座

##### ●都祁高齢者学級

しめ縄作り  
 手作りのしめ縄で新年を迎えよう  
 十二月五日(金)午後二時  
 都祁公民館実習室で  
 費用 五百円程度

##### ●つけ女性セミナー

体に優しいヘルシークッキング  
 冬に備え、根菜料理で体を温めよう  
 十一月八日(土)  
 午前九時三十分～午後一時  
 都祁福祉センター調理室で  
 費用 千円程度



##### ●キッズつけザー

・干し柿作り  
 柿の皮をむいて干し柿を作ります  
 十一月二十二日(土)午後二時  
 (注)各講座とも、内容や費用が変わることがあります。

##### ●絵本大好きおはなし会

本の読み聞かせや手遊びで楽しいひと時を過ごしてみませんか!  
 十月十一日(土)午後二時  
 対象は都祁地域の小学生・幼児  
 (幼児は保護者同伴でお願い)  
 都祁公民館実習室で  
 費用 無料



### アクティブシニア農業体験事業 プチ田舎暮らし

#### —都祁散策といも掘り体験—

都祁の秋と収穫の秋を堪能しよう。大和高原をのんびり歩いて、さつまいも掘りを体験しましょう!

日時: 10月19日(日) 9:30~15:00

場所: 奈良市蘭生町周辺と畑

都祁福祉センター駐車場へ集合

定員: 30人

参加費: 無料

締切: 10月9日(木)



### つけまつり2014

11月1日(土)

11月2日(日)

「自らの手で自らの祭りを」をスローガンに開催します♪地域の皆様の交流の場に、生涯学習を知る第一歩に、気軽にご来場を!

1日(土) 作品展示、菊花展

2日(日) 作品展示、菊花展、舞台発表  
 バザー、物産展

開催場所: 都祁交流センター・都祁体育館



# こんな講座がありました！（公民館主催講座）

## キッズつげザー

### 奈良県ヘリポートの探検

ヘリポートでどんなところ？

八月二十日奈良県ヘリポートを訪ね  
隊員さんから話を聞き見学をしました。



子ども保護者合わせて三十六人と多くの参加者がありました。  
子どもたちは興味津々、隊員さんからの説明に耳をかたむけました。

## まるまる一日 in 東 ティキヤンプ in 興東

奈良市東部五公民館（都祁・田原・柳生・興東・月ヶ瀬）が共催して、奈良市立青少年野外活動センターにおいて「まるまる一日ティキヤンプ in 興東」を八月八日開催しました。



入所式の様子

当日は天候があやぶまれましたが、参加者の願いが通じ小雨はあったものの

ののまずまずの天気となりました。東部地域では少子化に伴い子どもどうしの交流の場となるよう、年齢・地域を超えた班編成を行い、入所式の後名刺交換、自己紹介を行い、オリエンテリング、木工（ペン立）、夕食作り、キャンプファイヤーで交流を深めました。

- ◆参加者からは
- ・ キャンプファイヤーが楽しかった。
- ・ オリエンテリングが大変だった。
- ・ 友達もたくさんできて良かった。
- など、楽しかった声が多かった。



キャンプファイヤーの様子

## 館外こども交流体験

八月二十七日（水）「館外こども交流体験」を開催しました。少子化により子どもの数が減少する中、公民館同士の子どもの交流を深める目的で、月ヶ瀬公民館との共催で開催しました。

室生不思木の森公園で、木製遊具で遊んだ後、名張市青蓮寺湖観光村にお



室生不思木の森公園



ぶどう狩りの様子

いてぶどう狩りを楽しみました。たわわに実ったぶどう園では係員から説明があり、さっそくぶどうを摘み取り、食べることにしました。

「このぶどう甘いわ」「背がとどかない」などいろいろな声があがりました。最後に名張市防災センターにおいて「体で覚える防災行動」として地震の体験、消火器の使い方など体験・学習をしました。



防災センターの体験学習

## 都祁高齢者学級

＊公民館がまるで歌声喫茶に＊

九月五日第三回都祁高齢者学級（アコーディオン演奏会）を開催しました。

アコーディオンは小さなオーケストラと言われ、その魅力を身近に感じてもらうと、講師にアコーディオン奏者片山修一さんを招き、アコーディオンの音色に耳を傾けました。クラシック、唱歌、シャンソン、ナツメロ、青春歌謡などの演奏が進む中、参加者みんなで大合唱。まるで公民館が歌声喫茶であるかのようになり、二時間が瞬く間にすぎました。



## ◆黄楊俳句会◆

今朝の秋俳都松山俳句の日

あおき あきお

陵燈会都祁三陵墓古墳群

今岡 和子

ままならぬ事多かりしほたる草

山下 敬輔

涼風や豪快夫もデイの人

瀬川 富貴子

Deng 熱秋を震わす気も重し

三宅 貞夫

もてなしは盧舎那仏 拝奈良の秋

三宅 修子

魚）」などと読み書きしていたようです。これらに対し、「秋刀魚」の漢字表記は遅く、大正時代からだそうです。「秋刀魚」の由来は、秋に旬を迎えよく獲れること、長細い柳葉形で銀色に輝く魚体から刀を連想させることにあり、「秋に獲れる刀の含意があるからと考えられています。塩焼きにして、カボスやスタチ、大根ろしを添えて、めしあがれ！



### ◆食欲の秋◆

10月は衣替えが行われ、だんだんと秋が深まる月です。「食欲の秋」「スポーツの秋」「行楽の秋」「読書の秋」「芸術の秋」「睡眠の秋」と秋に係る言葉がたくさんあり、何をすることも快適な季節です。

中でも食欲の秋と言えは日本の秋の味覚を代表するのは「サンマ」でしょう。秋のサンマは脂がのり美味であります。

和名「サンマ」の由来については、古くは「サイラ（佐伊羅魚）」「サマナ（狭真魚）」「サンマ（青串